

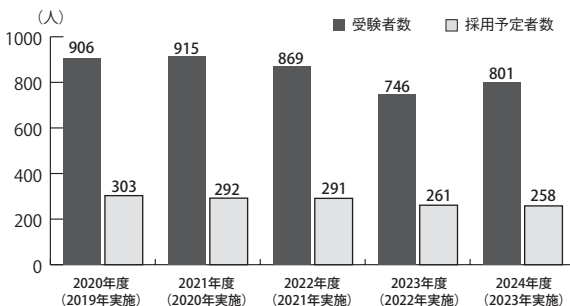


山梨県

面積	4,465 km ²
人口	790,014人
県の花	フジザクラ
県の木	カエデ
県の鳥	ウグイス

求める教員像	<ul style="list-style-type: none"> ○豊かな人間性と幅広い視野を持った教員 ○教育に対する情熱と使命感がある教員 ○児童生徒と保護者に信頼される教員 ○幅広い教養と専門的な知識・技能を持った教員 ○生涯にわたって主体的に学び続ける教員
出願期間	公開日 4月8日(月) 電子申請 4月30日(火) 10:00~6月3日(月) 17:00
試験日程	1次試験 試験日 7月7日(日) 合格発表日 7月26日(金) 2次試験 試験日 第1回目:8月3日(土) 第2回目:8月14日(水)~16日(金)の指定した1日 合格発表日 9月24日(火)
年齢制限	昭和40年4月2日以降に生まれた者
募集教科	[小] [中]国語, 社会, 数学, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術, 家庭, 英語 [高]国語, 地理歴史(日本史), 公民(倫理), 数学, 理科(化学, 生物), 保健体育, 家庭, 福祉, 英語, 情報, 農業(食品化学), 工業(機械, 建築), 商業 [特](小)(中)[中]と同一教科 (高)[高]と同一教科及び科目。ただし農業(食品化学), 工業(機械, 建築), 商業を除く。 [養] [栄]
特記事項	<p>■特別選考 ●A 障害のある者を対象とした特別選考 障害の状態に応じて配慮。●B グローバル人材特別選考(国際貢献活動経験者特別選考) [小] 志願者で, 規定の期間に青年海外協力隊等で学校での教育ボランティアとして, 海外に2年以上派遣された経験を有する者は, 1次において加点。●C スポーツ実績による特別選考 [中・高]保健体育志願者で, 規定の要件を満たす者は, 1次の専門を免除。●D 教職経験者を対象とした特別選考 ①D1 規定の教職経験を有する者は, 1次の教職・一般を免除。②D2 [小・中・特]志願者で, 現在, 山梨県公立学校の臨時的任用教職員等として任用され, 勤務経験通算10年以上かつ現任校の学校長からの推薦を受けた者のうち, 推薦書及び小論文による選考を通過した者は, 1次を免除。③D3 [小・中・特]志願者で, 公立学校の正規教員として勤務経験を有し, 子育て等のために退職した者は, 1次の教職・一般を免除。④D4 県外公立学校の現職正規教員で, 小論文による選考を通過した者は, 1次を免除。●E 社会人特別選考 [高]福祉, 情報, 農業(食品化学), 工業(機械, 建築)志願者で, 志願する教科に関する専門分野の勤務経験(企業等の正規職員等)が3年以上ある者(教員免許状はなくても可)は, 1次の教職・一般を免除。●F 大学3年生を対象とした選考(令和8年度採用) [小・中・特(小)(中)・養・栄][高・特(高)]国語, 数学, 英語対象。大学3年生で令和8年3月31日までに免許状取得見込の者は, 1次を受験可能。</p> <p>■大学推薦 山梨大学, 都留文科大学, 山梨県立大学, 山梨学院短期大学, 帝京科学大学において, 山梨県の[小・特(小)]を第1希望とし, 規定の要件を満たす者のうち, 大学等が推薦する者は, 1次の教職・一般を免除。</p>

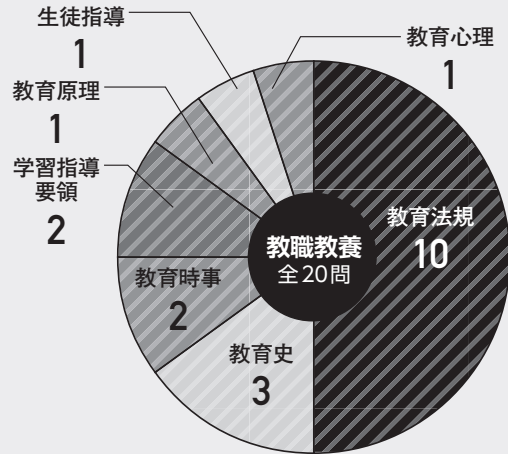
▼受験者数等推移



▼令和4年度 問題行動調査でのいじめの認知件数と不登校児童・生徒数

	小学校	中学校	高等学校
いじめ(件)	6,957	1,284	151
不登校(人)	696	1,261	229

2025年度(2024年実施)筆記試験DATA



- ▶ 必出の学習指導要領総則, 生徒指導提要, 教育基本法
- ▶ 教育史では人物問題が要注意
- ▶ 時事問題ではオーバーツーリズムについても

〈教職教養〉のうち、**学習指導要領**では総則が必出であり、今年度は「第2 教育課程の編成」から言語能力等を問う問題が出題された。また、特別活動も出題された。

教育原理（特別支援教育等）のうち、特別支援教育では、**教育時事**と重複するが、『『令和の日本型学校教育』の構築を目指して（答申）』（2021年）から「4. 新時代の特別支援教育の在り方について」に関する問題がみられた。

生徒指導では「生徒指導提要」（2022年）が必出であり、今年度は教育相談についての問題等が出題された。

教育時事では、「教育振興基本計画」（2023年）の「5つの基本的な方針」から「① グローバル化する社会の持続的な発展に向けて学び続ける人材の育成」に関する問題等が出題された。

教育法規では教育基本法が必出であり、学校保健安全法や学校教育法施行規則、地方公務員法（服務）、いじめ防止対策推進法が頻出であるが、今年度もこれ

らの法規から出題された。また、憲法や教育公務員特別法等も出題された。条文のキーワードを整理しておくことが重要だ。

教育心理は例年、幅広い領域から出題されている。今年度はソーシャルスキルトレーニングの理解を問う問題が出題された。

教育史では例年、西洋教育史と日本教育史の人物に関する問題が主に出題されており、今年度も同様であった。具体的には、キルパトリック、森有礼等の理解を問う問題がみられた。人物名、思想上の特色、著書をセットにして一覧表を作成したい。

〈一般教養〉のうち、**人文科学**では例年、国語（現代文読解等）と英語（単語、熟語、会話文）を中心とした出題となっており、今年度も同じような傾向であった。**社会科学**では例年、幅広い分野、とりわけ時事を中心として出題されており、今年度もこのような傾向に変わりはなかった。**自然科学**では例年、数学（式の計算、平面図形等）と理科全般から幅広く出題されており、今年度も同様の傾向となった。